

## 「インド鉄道省研究設計標準機構および 公益財団法人鉄道総合技術研究所との技術協力覚書」の締結について

平成 27 年 12 月 21 日  
公益財団法人鉄道総合技術研究所

公益財団法人鉄道総合技術研究所（以下、鉄道総研）は、去る 12 月 11 日に、インド鉄道省研究設計標準機構(Research, Designs and Standards Organization,以下 RDSO)と「インド鉄道省研究設計標準機構および公益財団法人鉄道総合技術研究所との技術協力覚書」を締結しましたのでお知らせします。

本年 9 月、インドのプラブー（Prabhu）鉄道大臣が来日した際、日印間の鉄道に関する技術協力および RDSO と鉄道総研の間での技術協力覚書締結に関する提案がありました。RDSO は、インド鉄道省の管轄下で試験研究および認証業務を行なう組織です。

鉄道総研が RDSO と技術協力関係を構築することは、鉄道総研および日本の鉄道の今後の海外展開に資すると判断し、日印政府間で「鉄道分野における技術面での協力に関する日本国国土交通省とインド共和国鉄道省との間の協力覚書」が 12 月 11 日に締結されたことをうけて、同日標記の覚書を締結しました。

覚書の骨子は以下の通りです。

### （1）技術協力の枠組み

研修、技術支援、設備施設の相互訪問を含む技術協力、コンサルティング等を実施します。

### （2）協力分野

協力分野には、列車運行における安全性、保守における先進的技術などが含まれる可能性があります。

具体的な協力分野は、今後速やかに両組織が相互訪問を行ない、双方の活動実態やニーズ等について相互理解を深めた上で決定する予定です。